



734号

144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福
会館5階

Tel 03(3738)5621 Fax 03(3738)5622

メール roven@kensu.jp

ホームページ http://www.kensu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

4月19日(水)14:30~15:30 第8回 検数労連23春闘交渉

全日検有額回答:全国平均:職員6,041円。両協会回答出揃うも要求との関係では不満!

組合はあらためて従業員の生活改善に向けた組合要求に沿った修正をするよう強く主張する!

【全日検 23春闘有額回答】

1. 2023年3月31日在籍者の2023年4月1日以降の賃金を次により引き上げる。

職員(4月1日在籍年齢)

(1) 定期昇給 1,600円

(2) 一律 2,000円

(3) 職務経歴加算

① 5年未満1,400円、10年未満1,900円、

15年未満2,400円、15年以上3,400円。但し、休務期間は、勤続年数

(1ヶ月未満は切捨)から控除とする。

(全国平均:職員6,041円)

(4) その他身分については、支部で決定する。

(5) 『定期昇給の減額または停止』及び『休職・復職等の取扱』は従来どおりとする。

2. 2023年度時間外算定基礎分母152時間を151時間とする。

3. 2023年4月1日以降の徹夜休日及び休息日の保障手当を月額制賃金の152分の6,0時間から151分の6,5時間とする。

4. 見習職員(18歳高卒)の初任給を166,000円から168,000円に改定する。

5. 実施日:2023年4月1日より実施する。

以上

《全日検》

前回の交渉でも説明したが、昨年から続く港湾相場は、全日検の現在の収益状況とはかけ離れた内容となっている。全日検を取り巻く環境は、昨年12月から収入が落ち込み23年度の予算も厳しいものとなっているが、現在の物価高騰や世間的な賃上げムードがある中で、従業員的生活を考えた検討してきた回答である。回答内容については従来の配分内容をベースとしているが、物価高騰は世代関係なく関わることから、一律の56歳区分を撤廃した。また、定期昇給や職務経歴加算の金額の引き上げ、見習職員(18歳高卒)の初任給を168,000円に改定(専門・大卒も同様に改定)した。

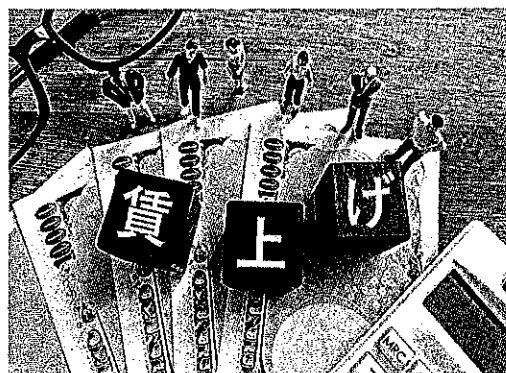
《日検協会》

今交渉では労組より修正回答を求められ、今日まで検討を重ねてきたが、前回の交渉でも説明したとおり、このような現状を踏まえた中で、労組には賢明な判断を願いたい。

【第8回 23春闘交渉】

4月19日(水)第8回検数労連23春闘交渉で、組合は全日検に対して有額回答の提示、日検協会には前回の交渉で提示された有額回答に対する修正回答の提示を求め、交渉を行いました。

依然として続く物価高騰やエネルギーの高騰等から従業員の生活防衛を考えた出た回答であり、日検協会を取り巻く現状を踏まえた中で、精一杯出した回答であることをご理解願いたい。



《組合主張》

組合は両協会から回答を受け休憩を挟みながら検討した結果、次の通り主張を行い、次回交渉までに修正回答を提示するよう求めました。

《両協会に対して》

現在、両協会ともに得意先への料金折衝に向けて奮闘し、努力していることは一定理解する。

今春闘は諸物価高騰から暮らしと生活を守る『生活防衛闘争』であり、人員不足の中で奮闘する職場の切実な思いを受け止め、組合員が理解できる修正回答を求める。

《全日検に対して》

22春闘比較で金額的にはプラス

※次回交渉 4月27日(木)13:30~

第9回 検数労連23春闘交渉。

※その他、港湾産別等の日程。

4月21日(金)賃上げ共闘会議

25日(火)全国港湾・港運同盟合同中闘

26日(水)第5回中央港湾団交

《日検協会に対して》

本日の交渉において、修正回答がされなかったことは極めて残念である。

となっているが、要求との関係では低額であり不満である。一律部分の年齢格差を撤廃したことは前進回答として受け止める。徹夜カットの0.5時間の改善は前進回答として受け止める。現行初任給166,000円から168,000円に改定させたことは前進回答として受け止める。